

後援会だより

札幌大学と保護者を結ぶホットライン

札幌大学後援会広報誌

Vol.42

発行／札幌大学後援会事務局 発行日／2014年3月31日 〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1札幌大学内 TEL(011)852-9749(直) <http://blg.sapporo-u.ac.jp/koenkai>

インカレで全国の強豪を破り、13年振りにベスト8！ 名門復活の理由は競技に向ける気持ちと姿勢！！

ソチオリンピックが開催されるなど、ウインタースポーツが今、世界を熱くしています。札幌大学でもスケート部（男子アイスホッケー）が、今年のインカレに出場し、13年振りにベスト8という快挙を成し遂げ、注目を集めています。そこで今号では、主力3選手に名門復活の理由をお聞きました。

C	・スケート部（アイスホッケー）	1面
O	・札幌大学会社説明会・就職活動報告	2面
N	・全道ロシア語弁論大会で優勝！ 島元奈々美さん	3面
T	卒業生インタビュー 小樽商科大学准教授 河森 計二さん	4面
E	・平成25年度課外活動への補助一覧	
N	キャンパスカレンダー・保護者懇談会スケジュール・編集後記	



外国語学部 英語学科3年生
松田 宇宙さん

今年開催された第86回日本学生氷上競技選手権大会におけるベスト8、おめでとうございます。勝因は何だと思えますか？

人里 ありがとうございます。今年のインカレは「帯広の森アイスアリーナ」で開催され、全国から32校が出場し、我が部は13年振りにベスト8という好成績を収めることができました。勝因は顧問の先生や監督、コーチなど周囲の皆様から熱心なご指導いただいたこと。また、勝利に向かってチーム丸で練習に励んできたことが、今回の成績に結びついたと思っています。

対馬 具体的にはバックを簡単に離さないこと、相手ゾーンで長い時間プレーすることを意識しました。バックをキープして相手に渡さなければ、それだけピンチの場面を生まないということですから、これを徹底しました。相手ゾーンで長い時間プレーするというのは、常にゴールを狙いながら相手の反則を誘うという作戦です。こうした戦術が見事にハマりました。

松田 そういう点から、今の札大ホッケー部は、『我慢と粘りのチーム』と表現できますね。我慢して粘るなから攻めの意識も生まれ、負けないチームになったと思います。



文化学部 文化学科4年生（主将）
人里 翔太さん



経営学部 経営学科4年生
対馬 慎哉さん

ベスト8は簡単な道のりではなかったとつらいですね。

人里 全国から集まった強豪のなかからトーナメントで勝ち上がり、ベスト8という成績ですから、ある程度の結果は出せたと思います。しかし、決して満足はしていないわけではありません。1回戦で優勝候補の一角として注目されていた日本大学に勝利したことで勢いがつきました。誰も札大が勝つと予想していなかったと思います。ゴールキーパーの松田君がこちらの放つ倍の数の



シュートを止めてくれましたので、彼の功績は大きいですね。第3ピリオド、オーバータイムも終えた時点で2対2の同点。結局GW5というサッカーでいうPKで、松田君が守りきり、1点差で勝つことができました。相手の猛攻にも諦めず、ガムシヤラに相手に向かっていく闘志が勝因ですね。

対馬 2回戦では立教大学に9対4で勝利しました。これも、道内勢としては快挙だと思います。この時点でベスト8となりました。

松田 ベスト4を目指して闘ってきたので、3回戦で関西大学に負けたことは大変悔しかったですね。関西大学はアイスホッケーの専用リンクがあるほど、この競技に力を入れているチームで、昨年の準優勝チーム。それだけに、何としても勝ちたかった相手です。しかし、これで来年の目標が設定できました。

目標はベスト4だったのですか？

人里 ボクが入学した4年前から監督やコーチ陣が長期計画で札大ホッケー部の強化を図ってきました。ボクも小学校からアイスホッケーをやっていて、高校卒業を機に辞めようと考えていたのですが、監督やコーチの名門復活に向けた熱意を聞き、もう一度やってみようという闘志が湧きました。この4年間、体力面、技術面、戦術面、全てに

おいて強化してくださいました。その結果が出せて良かったと思っています。

対馬 コーチからは試合に向けての実践的なことよりも、一人の部員として時間を守るように厳しく指導されました。また、リンクに入る前に柔軟やストレッチなどは各自で準備し、全体練習に臨むことが効率的な練習の第一歩だと言われました。アイスホッケーに向ける気持ちや姿勢の問題ですね。学生として、またスポーツマンとして基本を大切してきたことが強くなった理由だと思っています。

今後の目標をお聞かせください。

人里 ボク自身は社会人になっても、香川県でアイスホッケーを続けていくことになりました。それは札大での充実した4年間があったからです。後輩には目標としていたインカレベスト4に向かって、さらに頑張りたいと思っています。今年はベスト8になったので、来年度の大会では既にシード権を獲得しています。当然、今年以上の成績が期待されており、後輩の皆さんはプレッシャーだと思いますが、それをねのけて頑張りたいですね。

対馬 ボクも今年卒業しますが、条件が整えば競技を続けたいと思っています。後輩の皆さんに期待するのは新たなチームづくり。これまで一緒にプレーしてきた、現在のチームの良い面、悪い面を見てきたと思います。それだけに、今後はどのような練習をすれば長所を伸ばし、短所を克服することができかわかっているはず。その点を分析し、実行することで確実に強くなれると思います。ボクはOBという立場から、札大アイスホッケー部の今後の活躍を見届けていきたいと考えています。

松田 これまで監督やコーチ、先輩の指導に従ってきたということは、ある意味で頼る場面が多かったということ。しかし、今はチーム全体をまとめていかなければならないと決意を新たにしています。来年は今年以上の成績を挙げないと、今年の成績がラッキーだったと言われかねません。そのようなことがないように、ベストを尽くしますので、応援よろしく願います。

来年はベスト4を目指す前に、ベスト8の座を守りたいと思っています。



札幌大学スケート部（アイスホッケー）監督
武田 修一さん

インカレベスト8という成績は、実に13年振り。名門復活を実現したことは監督として大きな喜びです。私自身も苦小牧から札大に入学。当時の仲間とともに、一時代を築いてきた誇りといえますが、自負がありました。それだけに卒業後、札大の職員となり、最初はコーチとして後輩の指導に当たることになった時は、名門と言われるような「強いチーム」をつくりたいという気持ちで取り組んできました。

後に監督に就任しましたが、学生に対して一貫して述べてきたことは、先ず学業を優先すること。次に周囲に感謝し、礼儀を重んじて課外活動に取り組むこと。そして練習に臨む姿勢として、各自が自主的に準備することを強く指導してきました。

今年ベスト8まで勝ち上がった秘密も、心技体の充実にあると思っています。我が部の一人ひとりのフィジカル面や技術面では、本州の強豪チームに遠く及びません。それを十分に理解した上で、気持ちや戦略でカバーしていくため、2人のコーチとともに部員全員で話し合ってきました。その結果個人技で敵わないのなら、仲間を信じ、チームワークで戦おうと決めたのです。関東の強豪大学に僅差で勝つのは、学生生活とチームワークを大切にしてきたからに他ならないと確信しています。

来年のインカレではベスト4を目指しているという意気込みはもちろんありますが、その前にベスト8の座を守ることを第一に考えています。

後援会様からの補助金は遠征費用等にご利用させていただいています。今後も保護者の皆様のご期待に応えられるよう取り組んで参りますので、我がアイスホッケー部だけでなく、体育系、文化系など課外活動へのご支援を心よりお願い申し上げます。

札幌大学会社説明会 開催レポート

札幌大学では平成25年度会社説明会を、昨年12月、今年2月、合計約160社の優良企業・団体に参加していただき開催しました。今年度は体育館に一同に会して行うのではなく、各教室で企業・団体の説明を行い、集中した環境でお話を伺うことができました。

●開催日：2013年12月16日(月)～20日(金) ●場所：札幌大学6号館2階教室
●開催日：2014年2月6日(木)～15日(土) ●場所：札幌大学2号館教室



「説明会は視野を広げられる貴重な機会」

学内の説明会に参加するということは、その企業に札幌大生を積極的に採用する意欲があるということ。それだけにお互いに具体的な話し合いができるので、重要な就活の場となっています。私は当初、会社選びのポイントとして、育児休暇の有無など雇用条件を重視していました。でも、いくつかの説明会に参加するうちに、どの企業も仕事内容が大変魅力的で、私は視野が狭かったなど反省しています。今後は本当に自分のやりたい仕事を最優先に選んでいこうと考えています。例えば得意な英語を活かし、ビジネスの場で未熟ながらも通訳として役に立てたらうれしいですね。また、好奇心旺盛なタイプなので、何に対しても興味を持って勉強し、自分の成長が会社への貢献に繋がるように努力していきたいと思っています。



外国語学部 英語学科3年生
齋藤 ひかり さん

直撃インタビュー



法学部 法学科3年生
竹谷 大輝 さん

「自分らしく働ける職場を最優先に」

机に向かって事務作業をするよりも、外に飛び出して人と関わる仕事がしたいと考えています。そんな働き方ができる業界を選びたいですね。具体的にはアパレル関係やブライダル関係に興味を持っています。両親は堅実な仕事に就いてほしいと考えているようですが、私は自分のやりたいことを最優先に、悔いのない就活をしたいと思っています。現在、飲食店でアルバイトしており、接客には自信があります。お客さまの要望をいち早く察知し、できる限りお応えする姿勢も身に付きました。人事担当者の方には、こうした点をアピールしたいですね。就職活動を進める上で大切にしたいのは、周囲に影響されず、自分のペースを守ること。自分を必要以上に飾らないこと。ありのままの自分を評価してくれる会社と巡り会いたいと思っています。



就職の強い味方、キャリアサポートセンターをご利用ください！

札幌大学では正課、課外を通じて学生を育成し、将来のビジョン実現を支援するため、キャリアサポートセンターを設置しています。同センターでは今回の会社説明会のほかに、キャリア形成に欠かせないさまざまなプログラムを実施していますので、学生はもちろん、保護者の皆様も気軽にお立ち寄りいただき、有効に利用していただきたいと思います。

■キャリアサポートセンター概要
利用時間／平日9:00～18:00 土曜日9:00～12:00

・主な活動内容

- 1『就職関連情報の提供』
- 2『札幌大学総合学生支援システム「アイトス」の運用』
- 3『インターネット利用』
- 4『就職関連行事、講座の開催』
 - 個人面談 ●就職講座
 - 内定者就職活動体験報告
 - OB・OG業界説明会 ●学内説明会
 - 模擬面接 ●模擬試験
- 5『キャリアカウンセラーの利用』

私は入学当初から金融機関に興味があったため、銀行のインターンシップに積極的に参加しました。

実際にインターンシップに参加したことで銀行の業務内容をより身近に学ぶことができ、ますます関心が高まり、就職先を金融にしようと、集中的に就職活動をしました。

私は緊張する性格だったため面接が苦手だったので、キャリアサポートセンターに何度も足を運び、面接練習を10回以上して、緊張を克服しました。

そのかいあって本番では緊張しながらも、特に力を入れていたアルバイト活動を自分らしくアピールすることにつながり、無事採用



北洋銀行内定
札幌大学女子短期大学部英文学科2年生
板倉 未和 さん

していただきました。

内定が決まった秋学期からは資格取得の試験に向けての勉強が始まり、日々、努力を重ねています。

入行後は札幌大学の卒業生として恥ずかしくないように頑張っていきたいと思っています。

私は今までの試験、面接対策を経て、札幌市役所から一般事務の最終合格を頂きました。

試験対策は3年生の春から初め、能力開発センターの公務員講座を受講しました。民間の併願も当初は考え、1月頃まで就職活動もしましたが、改めて公務員の魅力を再確認した良い機会になり、また時間に余裕が無くなってきたので、2月からは公務員一本で東京アカデミーの全日制で浪人生と共に毎日、一日中勉強しました。内定を頂けるか、勉強をしても不安な日々でしたが、続けると合格はないと思い、モチベーションの維持に苦労しながらも、必死に勉強を継続しました。

面接対策は今まで経験したことや、その経験から得られたことを自分の言葉で表せるように努力しました。ボランティアやゼミ生での大学祭出店、金融機関のインターンシップ等



札幌市役所 一般事務内定
法学部 法学科4年生
鈴木 啓太 さん

を3年生のうちに経験しました。この経験を上手く表現できるように、筆記通過後は学内のキャリアサポートセンターや東京アカデミーを何度も利用しました。

最後に、本当に様々な方々のお世話になりました。感謝してもきれません。これから札幌市役所職員の自覚を忘れず、札幌市を支えていきます。

就職活動報告

就職を有利にするため、ロシア語を学びました

札幌大学外国語学部で学ぶ島元さんが第45回全道ロシア語弁論大会で見事優勝の栄誉に輝きました。そんな島元さんに、ロシア語を学ぶようになったきっかけ、モスクワ留学の経験談、これからの夢についてインタビューしました。



1、2年で基礎を学び、3年次にモスクワへ留学

2013年11月30日に開催された日本ユラシア協会北海道連合会主催の『第45回 全道ロシア語弁論大会』で優勝することができました。紙面を通じて改めてご支援いただいた大学各機関、ご指導くださった先生、応援してくれた友人、その他関係各位に厚く御礼申し上げます。

そもそも私がロシア語を学ぼうと思ったきっかけは、浪人時代の友人のアドバイスでした。「北海道とロシアは密接な関係を持つているにもかかわらず、言葉話せる人は思いのほか少ないので、話せるようになったら将来就職に有利になるよ」という何気ない一言に、「なるほど」と思い、学ぶことを決意。札大への進学を決めたのは、道内唯一のロシア語学科があり、本格的に学ぶにはここしかないと思ったからです。入学して感じたのは、本学は語学を学ぶ上で大変恵まれた環境だということ。少人数なので先生の目が学生一人ひとりに行き届き、丁寧なご指導をいただける点ですね。わからないことがあれば、すぐに質問できる風通しの良さが魅力になっています。こうした恵まれた環境で研鑽を深め、1年次2年次では、先ずヒアリングなど基礎能力を

大会ではロシア人が好む愛をテーマにスピーチ

養いました。ある程度自信をつけた3年次に、一発起してモスクワ留学にチャレンジ。本学と提携関係にあるモスクワ大学に通い、ロシア語漬けの毎日を通しました。現地には日本の他地域、さらに世界各国からロシア語を学ぶに学生が集まっていたので、交流の和が広がり、多くの友人ができました。こうして1年間の留学期間を終えて帰国した時は、日常会話には困らないほど上達していました。

帰国後、4年生になって、これまでの集大成として『全道ロシア語弁論大会』に出場しました。主催している日本ユラシア協会北海道連合会は、ユラシア諸国への理解を深め、日ロ間の友好を推進する活動を行っている団体で、弁論大会もその一つです。AとB、2つのクラスがあり、私は上級のAクラスに出場しました。Aクラスの審査は各自でテーマを設定し、5分間の自由スピーチを行うほか、課題詩の朗読、ロシア語による質疑応答からなり、それらを総合して審査するという内容になっています。私

は自由スピーチで、「愛とは？」をテーマに弁論させていただきました。愛をテーマに選んだのは何故かとよく聞かれます。「百万本バラ」という楽曲をご存知でしょうか。これはもともとロシアの歌謡曲で、ある女性に恋した画家が家を売って大量のバラを買い、求愛したというエピソードがモチーフとなっています。ロシア人の特徴の一つに、愛を語ることが好きな国民性があり、音楽だけでなく、詩や小説など文学においても愛を主題にしたものが多くなっています。それだけに、ロシア語でスピーチするには最適なテーマだと思いました。じっくり時間をかけて内容を練り、ネイティブの先生からも手厚くご指導いただいたので、納得できる原稿を作成しました。詩の朗読も気持ちを込めて読みました。自分の中ではやりきった感がありましたので、順位がどうあれ、受けとめる気持ちでした。結果的には優勝という栄誉を授かり、これで少しは先生や友人に恩返りできたかなと思います。

上達のコツはロシア語を使う場に積極的に参加すること！

卒業後は北海道とロシア間で石炭などの商取引を行う貿易会社に就職が決まりました。やるからには北海道におけるロシア貿易の第一人者になりたいですね。また将来は両国の架け橋となるべく、通訳としても活躍できたらいいなと思っています。これからロシア語を学びたいと考えている後輩の皆さんに、ロシア語



修得のポイントをアドバイスするとして、机上の勉強だけでなく、私のように弁論大会などのイベントや、各種交流パーティー、ボランティアなどに参加することを勧めます。ロシア語というか、ネイティブの方と触れ合う機会を積極的に持つことが一番です。もちろん留学は最も効果的な練習になりますから、チャンスがあれば絶対に行ってほしいですね。私たち日本人は、他国の人と比べると控えめなところがありますが、真の国際人を目指すなら前に出る積極性を身につけること。私はもの怖じしない性格なので、早く上達することができたと思います。外国語を学んで最も良かったと思うのは、世界中に交友の輪が広がったこと。今後は英語など他の外国語も学び、もつともつと自分の世界を広げていきたいと考えています。



外国語学部 ロシア語学科
島元 奈々美さん

師から受けた恩を次世代に渡していくこと、それが私の使命です

札幌大学大学院 期生の河森さんは現在、小樽商科大学准教授という肩書きを持つ方で、札幌大学および藤女子大学の非常勤講師として教壇に立っています。現在のキャリアや価値観は、多くの師や友人との出会いによって形成されたと言います。今回のインタビューでは、これまでの出会いから学んだこと、忘れられない言葉などをお聞きしました。

生涯の恩師との出会いがその後の人生に大きな影響を与えた

1993年4月に札幌大学法学部に入学した河森さんは、2年生の時に履修した教養ゼミナールが、その後の人生に大きな影響を及ぼしたと言います。

「樋口」葉の作品を通して語り合う文学のゼミを選択しました。最初は文学に興味があったわけではなく、学生時代に多くの友人をつくりたいと思って……。ゼミ生の人数を見たら40名ほどだったので、こなら多くの友人ができそうだなと思いました。

河森さんはそこで生涯の恩師となる先生と出会います。札幌大学の学長となる木村真佐幸先生と、法学への研究意欲と面白さを説いてくれた吉田明先生の二人です。

「全学年、全学部を横断したゼミだったので、単に作品を読んで感想を述べるのではなく、登場人物を自分に置き換えて、経済的な観点から見たらどうなるか、あるいは法学的に見た場合はどうかなど、さまざまな角度から考え、ディスカッションするという授業でした。これが大変興味深く、面白かったです。法学に関心を持つようになったのは、このゼミがきっかけでした。」

教養ゼミをきっかけに、本格的に法学研究をスタートした河森さんの専門は保険法。恩師吉田先生の専門分野で、その影響を受けたそうです。保険は免許事業なので、行政法、民法、商法、さらに税法なども含めた応用科目。「それだけに、法学の醍醐味が凝縮されているところが魅力です」と河森さんは言います。3月の卒業が迫り、進路に迷っていた時、その年の4月に札幌大学に大学院が設立されることを知りました。設置が法学研究科だったことから、進学を決意。1997年4月に1期生となりました。学内の1室に10名前後の1期生が机を並べ、研究生活がスタート。同期の友人



とは、お酒を飲みながら朝まで語り合うなど、学生らしい楽しい時を過ごせたと振り返ります。「当時の友人とは今も交流があり、かけがえない存在となっています」と語る河森さんは、修士課程を修めた後、北海道大学の大学院に進学して博士号を取得。現在は小樽商科大学の准教授を務める一方、札幌大学の社会保障法の講義を受け持つ非常勤講師として活躍されています。さまざまな大学で学んだことから、札幌大学の学生を客観的に見ることもできると言います。

「のびのびとした環境で過ごしているせいか、おおらかで素直すぎる点がありますが、その分、吸収は早いのですが、もつと自分の可能性に貪欲であってほしいと思います」。さらに、

「これもある先生の言葉なんです。師から受けた恩は本人に返すのではなく、次世代に渡してほしいと言われました。今は私が師となり、学生に対して同じことを常々語っています」。札大大学院の創成期を支えた一人として、河森さんの言葉には母校への限らない愛情と未来への期待が込められていました。



小樽商科大学准教授
河森 計二さん

平成 25 年度 課外活動への補助一覧

平成 26 年 2 月現在

交付団体名	大 会 名	補助対象期間	支出金額
サッカー部	第 11 回全日本大学サッカーフェスティバル	11/26-11/29	151,200
	第 62 回全日本大学サッカー選手権大会	12/7-12/15	107,100
女子サッカー部	第 22 回全日本大学女子サッカー選手権大会	12/24-12/27	44,100
男子バレーボール部	第 32 回東日本バレーボール大学選手権大会	6/19-6/22	132,300
女子バレーボール部	第 60 回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会	12/2-12/5	94,500
男子バスケットボール部	第 65 回全日本大学バスケットボール選手権大会	11/24-11/28	264,600
女子バスケットボール部	第 65 回全日本大学バスケットボール選手権大会	11/15-11/21	302,400
卓球部	第 80 回全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）	11/13-11/15	12,600
弓道部	第 61 回全日本学生弓道選手権大会	8/19-8/23	79,800
剣道部	第 61 回全日本学生剣道選手権大会	7/12-7/16	67,200
	第 61 回全日本学生剣道優勝大会	11/2-11/6	67,200
	第 32 回全日本女子学生剣道優勝大会	11/8-11/11	58,800
柔道部	平成 25 年度全日本学生柔道優勝大会	6/21-6/23	81,900
	平成 25 年度全日本学生柔道体重別選手権大会	9/27-9/29	44,100
	平成 25 年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会	10/31-11/3	94,500
準硬式野球部	第 31 回全日本大学 9 ブロック対抗準硬式野球大会	11/14-11/18	42,000
陸上競技部	第 82 回日本学生陸上競技対抗選手権大会	9/4-9/8	31,500
女子羽球部	第 64 回全日本学生バドミントン選手権大会	10/18-10/22	73,500
スケート部	第 14 回大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会	9/11-9/15	210,000
	第 86 回日本学生氷上競技会選手権大会	1/5-1/8	201,600
ソフトテニス部	第 20 回日本シングルスソフトテニス選手権大会	5/17-5/19	6,300
硬式庭球部	平成 25 年度全日本学生テニス選手権大会	8/17-8/22	18,900
	第 50 回全日本学生室内テニス選手権大会	11/30-12/3	12,600
ゴルフ部	第 67 回日本学生ゴルフ選手権大会	8/25-8/29	16,800
	第 60 回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権	10/27-10/31	16,800
ラグビー部	第 64 回全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会	12/30-1/5	151,200
チアリーディング部	第 25 回全日本学生チアリーディング選手権大会	12/13-12/15	50,400
吹奏楽団	第 61 回全日本吹奏楽コンクール	10/16-10/20	189,000
	小 計		2,622,900

交付団体名	文化系サークル補助金	補助対象期間	支出金額
アマチュア無線部	道内を移動し無線の交信		50,000
ジャズ研究会	定期演奏会		50,000
写真部	写真展		50,000
書道部	札幌大学美術部との合同作品展		50,000
ユニセフネットワーク	健康づくりのためのウォーキング		10,000
美術部	札幌大学書道部との合同作品展		50,000
軽音楽部	札幌国際大学との合同チャリティーライブ		50,000
アピーロード音楽研究会	定期演奏会		50,000
アニメーション部	アニメーション制作		50,000
民俗音楽研究部	定期演奏会		50,000
	小 計		460,000
補助金支出合計			3,082,900

編集後記

『後援会だより』42号では、インカレでベスト8進出を果たしたスケート部（アイスホッケー）、そして全道ロシア語弁論大会で優勝した島元さん（外国語学部ロシア語学科）へのインタビューをはじめ、札幌大学会社説明会のレポートなどがんばる札大生の様子をお伝えするほか、平成25年度に後援会が行った課外活動補助の報告、平成26年度に予定している札幌大学保護者懇談会の日程などをお届けしました。

お読みいただいてどのような感想をお持ちになったでしょうか。『後援会だより』は後援会と保護者（会員）の皆さまをつなぐ大事なツールと考えています。皆さまが知りたいと思われる事柄を整理分析し、後援会の活動をできるだけ詳しくお伝えしようと試みていますが、かぎられた紙面の関係で充分にご報告でずしにいます。

『後援会だより』は、後援会をより多くの方々に理解していただくことはもちろん、保護者の皆様と大学を取持つコミュニケーションの手段として年2回刊行しています。誌面のいっそうの充実を図るために、皆様から忌憚のないご意見・ご要望をお寄せくださるようお願い申し上げます。

キャンパスカレンダー

2014.4～2015.3

- 4
- 1日（火） 入学式
1日（火） 春学期ガイダンス・オリエンテーション（～4/4）
5日（土） 春学期授業（～7/26）
- 5
- 6日（火） 開学記念日
- 6
- 13日（金） 文連祭・体育大会（～6/15）
- 7
- 28日（月） 春学期定期試験（～8/2）
- 8
- 3日（日） 夏期休業（～9/17）
18日（月） 春学期追再試験（～8/20）
- 9
- 1日（月） 卒業発表
8日（月） 秋学期集中講義（～9/13）
18日（木） 秋学期ガイダンス・オリエンテーション（～9/19）
20日（土） 秋学期授業（～1/26）
春学期卒業証書・学位記授与式
- 10
- 10日（金） 大学祭（～10/13）
18日（土） 課外活動・アクションプログラム
特別推薦入学試験
- 11
- 22日（土） 推薦・特別入学試験
自己推薦特別入学試験A日程
課外活動推薦特別入学試験A日程（～11/23）
- 12
- 13日（土） 自己推薦特別入学試験B日程、課外活動
推薦特別入学試験B日程
23日（火） 冬期休業（～1/4）
- 1
- 17日（土） 大学入試センター試験（～1/18）
27日（火） 秋学期定期試験（～2/2）
- 2
- 5日（木） 一般入学試験（A日程）
17日（火） 秋学期追再試験（～2/19）
- 3
- 2日（月） 卒業発表
6日（金） 一般入学試験（B日程）
13日（金） 自己推薦特別入学試験C日程、課外活動
推薦特別入学試験C日程
21日（土） 秋学期卒業証書・学位記授与式



平成 2 6 年度 札幌大学保護者懇談会

保護者懇談会は、学生の就職状況、修学状況、学生生活等についてご説明することにより、大学へのご理解を深めていただくことを目的に、札幌会場をはじめ、道内7会場及び青森において開催いたします。

実施会場等が決まりましたら、改めて開催案内をお送りいたしますので、大学における様々な施策・活動へのご理解をいただくため、是非ともご出席くださいますようお願いいたします。



昨年の保護者懇談会の様子

開催地	実施会場	開催月日
札 幌	札幌大学	6／ 7（土）
北 見	北見ピアソンホテル（予定）	9／ 6（土）
旭 川	ロワジールホテル旭川（予定）	9／ 7（日）
釧 路	釧路東急イン（予定）	9／13（土）
帯 広	帯広東急イン（予定）	9／14（日）
札 幌	札幌大学	9／21（日）
青 森	青森グランドホテル（予定）	9／27（土）
函 館	函館国際ホテル（予定）	9／28（日）
苫小牧	グランドホテルニュー王子（予定）	10／ 4（土）